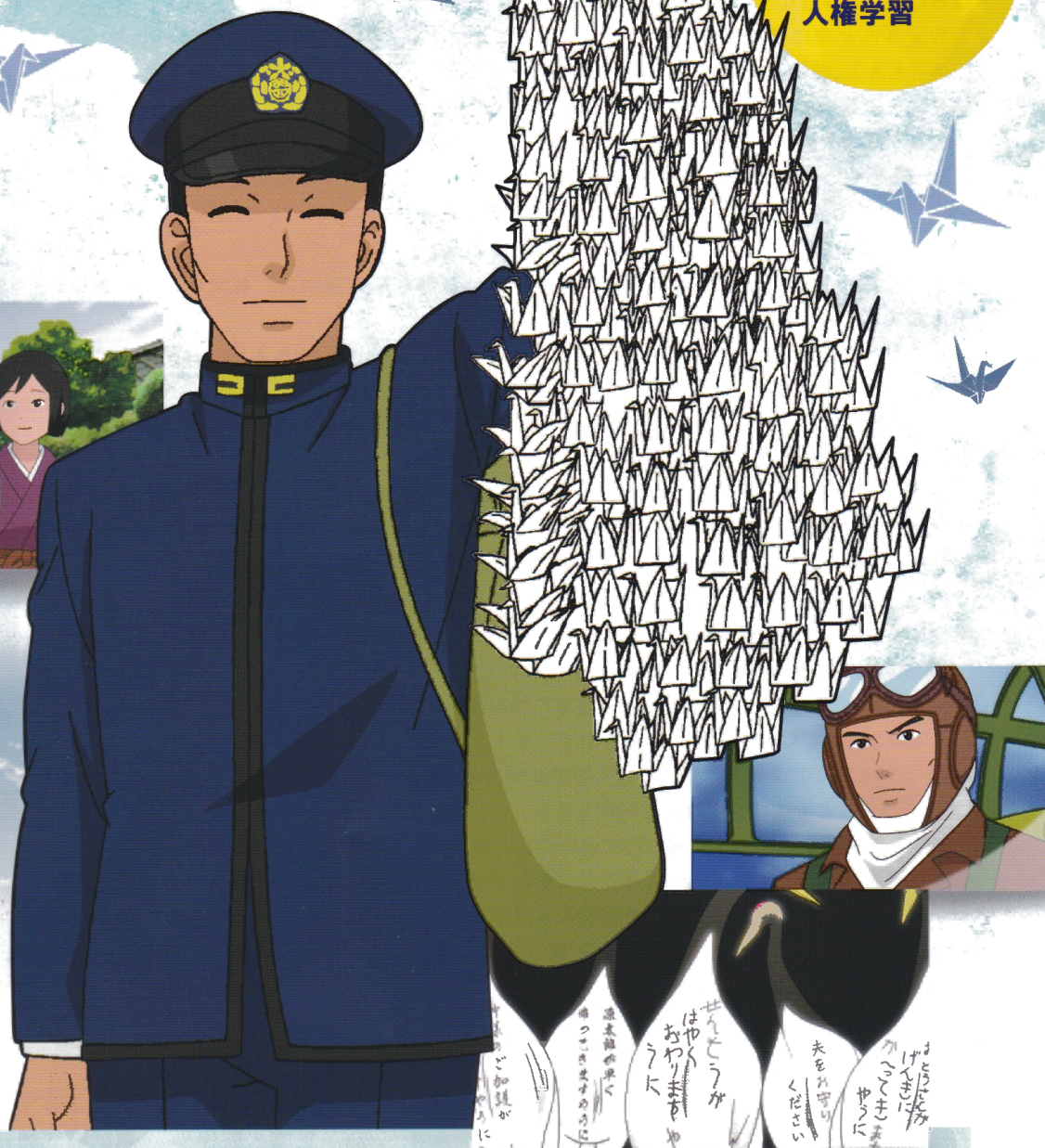
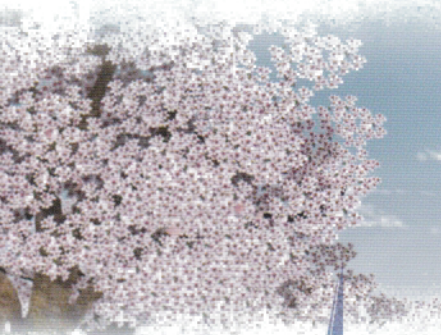
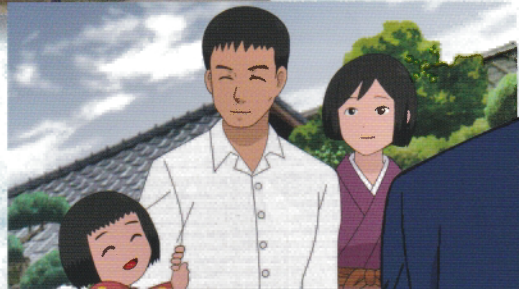


お父さんへの千羽鶴

原作 ときたひろし
「お父さんへの千羽鶴」(展転社)

対象と用途

- 小学校・中学校
- 平和教育・道徳
人権学習



企画意図

特攻隊員として散りゆく定めにあるお父さん。無事を願って送り出す家族。最後の任務に飛び立つお父さんの操縦席には、家族の祈りが込められた千羽鶴がありました。翼の下には、家族の暮らす美しい郷土が広がっていました。それはお父さんにとって、命を賭してでも守らなければならないものだったのです。

平和な時代が続く日本。しかしわずか数世代前には、愛する家族と国を守るために命を落とした多くの方々がいましました。その尊い犠牲の上に、現在の平和があることを忘れてはいけません。世界に目を向ければ、今も各地で戦争や紛争が起きています。平和を守り続けるためにはどうすればよいのか、次の時代を担う子供たちに今こそ考えてもらいたい。そんな願いを込めたアニメーション作品です。

● 上映時間 約 14 分

● DVD 本体価格 70,000 円 (税込 77,000 円) [C#0247]

字幕版付き



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<https://www.toei.co.jp/edu/>



ともえちゃんのお父さんは特攻隊員でした。千羽鶴に託された家族の祈りと、二度と帰れぬお父さんの想い。もう一度、見つめ直してみませんか。“日本人のこころ”を。

内容

「みんな、ありがとう。行ってきます！」

戦争末期、ともえのお父さんは特攻隊員として操縦席から大きく手を振りました。操縦席の後ろには、真っ白な千羽鶴が引っかけてありました。

お父さんが家に帰ったのは一週間ほど前のことです。突然の帰りに、お母さんは喜んで、娘のともえと、おじいちゃんおばあちゃんを呼びました。お父さんとお母さんとともえの3人は、桜の咲き誇る神社に向かいます。久しぶりのお父さんとお出かけで、ともえは大喜びです。

久しぶりの家族そろっての夕食。お母さんが奥の部屋から千羽鶴を持ってきました。

「白い紙をそろえるのが大変だったの。おじいちゃんが方々から集めてきてくれたのよ」

「あのね、ともえね、お願い事ね、いっぱい書いたんだよ」

「あなた、この鶴がきっと助けてくれるわ。持って行って」

家族の心のコもった千羽鶴。涙をこらえられないお母さんの背中に、お父さんはやさしく手を添えます。

翌々日、お父さんは家を出ました。泣いてお父さんに抱きつくともえに、お父さんは「必ず帰るから大丈夫だよ」と約束します。お父さんはもう一度だけ振り返りました。死んでもみんなのことを忘れないよう、もう一度見たかったのです。みんながお父さんを見送り続けました。お父さんも千羽鶴を高々と掲げました。

お父さんは千羽鶴を後ろに乗せて大空を飛んでいます。本当はお父さんだって死にたくないのです。生きてもう一度ともえを抱っこしたかったのです。でも大切な家族を守るためならば、家族が住む日本を守るためならば、死んで想いを天に届けよう。

敵の空母に体当たりし、不思議な声の主につつかれて、お父さんは炎に包まれていることに気づきました。声の主は、家族のみんながお父さんのために折った千羽鶴でした。

「ご家族の皆様があなたの帰りを待ってますよ」

「あなたの戦いは終わりました。さあ、日本に帰りましょう」

鶴たちのおなかには家族の願いが書かれています。

「戦争が早く終わりますように」ともえの声が聞こえてきました。

「そうだった。ともえに必ず帰ると約束したんだ。日本に帰ろう」

鶴に乗って大空を飛ぶと、故郷の町にはいつもと同じ青空が果てしなく広がっていました。

時は過ぎ、ともえは娘を持つお母さんになっていました。娘と夫と一緒に神社の階段を駆け上がっていき、桜が咲き誇る神社の石段から見下ろす町並みは、お父さんと最後に一緒に見た景色と変わらないままです。そして、お父さんは今日も青空の上から、ともえの子や日本のみんなを見守っているのです。



プロデューサー 光田雅樹

演出 雄谷将仁

アニメーション制作 株式会社トマソン

アニメプロデューサー 沼田友之介

脚本 平柳益美

企画・製作 東映株式会社 教育映像部

予告編配信!

<https://www.toei.co.jp/edu/>

教育映像

検索

令和5年(2023年)作品

- 本DVDは、ご購入いただいた官公庁(都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等)や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
- 本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
 - ・テレビでの放映
 - ・ビデオオンデマンド等による配信
- 著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・改変・放送・有料上映・配信することは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。
- DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。